

令和元年度 JICA アフリカ研修での横浜水ビジネス協議会との連携事業

①インセプションレポート（6月26日）

4社7名の方に御参加いただき、アフリカ各国の水環境に関する、情報収集の機会となりました。

さらにレポート後に、3社から事業概要を説明して頂き、アフリカ研修員とのビジネスマッチングの機会を提供することができました。



愛知時計電機(株)様よりご説明



アズビル金門(株)様よりご説明



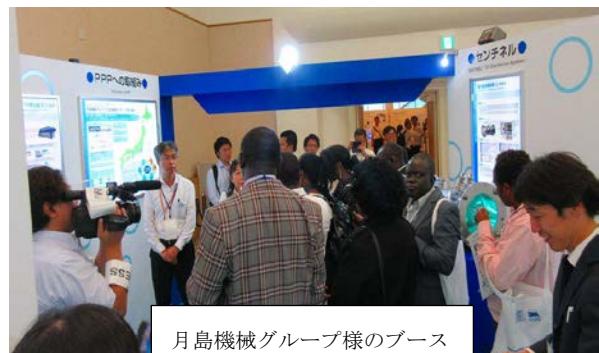
STS(株)様とケニア研修員との個別相談

②水道技術国際シンポジウムのブースツアー（7月10日）

パシフィコ横浜で開催されたシンポジウムへブースを出展して頂いたスポンサー様とご希望のあった会員企業様のブース（会員企業8社）へ、アフリカ研修員（他JICA研修員）を連れていきPRをいたしました。「アフリカは日本企業にオープンだが、日本企業にどのような技術があるのか正直わからない」という声があったところ、良いきっかけ作りとなりました。



(株)日立製作所様のブース



月島機械グループ様のブース



メタウォーター(株)様のブース



(株)クボタ様のブース

③プレゼンテーション機会の提供

会員企業4社様に、アフリカ研修員へプレゼンテーションをして頂きました。研修員からの質問も具体的な想定をしたものが多く、日本企業を知って貰う良い機会になったのではないかと思います。



④企業視察

横河ソリューションサービス(株)様にお伺いし、プレゼンテーション、機器を用いた実験、企業視察をさせて頂きました。実験も非常に興味深く、技術があることのメリットを分かりやすく理解することができました。また、時間通りの行程で、日本人らしさもPRできたのではないかと感じました。



プレゼンの様子



実験に研修員は興味津々

簡単ではございますが、横浜市と横浜水ビジネス協議会員皆さまとのアフリカに関する取組を御紹介させて頂きました。引き続き、機会を捉えて公募していきたいと思います。